

琉球大学学術リポジトリ

資料等

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学大学グローバル教育支援機構 公開日: 2018-07-11 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/41049

編集後記

西本裕輝（授業支援部門長）

今回は 20 号の記念号に相応しく、量的にも質的にも充実した内容となった。

まず第 1 部においては、全学的な URGCC の推進に関連した学生調査、大学院生調査、授業評価の結果についての報告が行われている。また第 2 部においては、大学教育改善等経費により実施された各取組について、第 3 部においてはプロフェッサー・オブ・ザ・イヤーの受賞者による共通教育の授業の工夫について、第 4 部においては寄稿が 1 本と、現在、戦略 1 として推進している太平洋島嶼地域からの留学生受け入れを中心とした取組について報告が行われている。いずれも学生の教育の質保証に関連した特色のある取組である。

特に今年度は認証評価を受審する年とも重なっており、これらの質保証の取組は、それが第一義的な目的ではないものの、主に基準 3（教育課程）や基準 6（内部質保証）における重要なエビデンスとして大いに活用することができた。

本センター報でのこうした優れた取組のエビデンス蓄積により、教育改善の一助となれば幸いである。